

# 名経大とつくる 地域のげんき!

地域の未来を応援!

[特集]

with コロナ

2020年度前半のあゆみ

- ごみ・消防・警察勉強会
- 消防団員web説明会
- 地域のげんき!13号お届け
- おうちで作る簡単レシピ

地域とともに学ぼう!

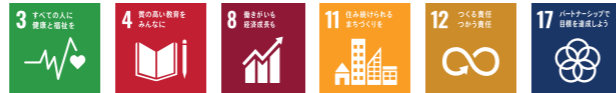
- 第3回全国大学生俳句選手権
- 扶桑町勉強会





# 地域の未来を応援！

## ごみ・消防・警察勉強会



新入生オリエンテーションの一環として、留学生対象の犬山市勉強会を実施しました。環境課からごみの分別方法について、消防本部からは日本の救急車を呼ぶデモンストレーションを、警察署からは災害への備えと交通マナー・在留カードの携帯義務と110番通報についてお話しいただき、日本での日常生活におけるルールを学びました。

2020(令和2)年4月2日(木)  
名古屋経済大学

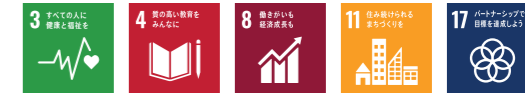
犬山市×犬山市消防本部  
×犬山警察署×名経大

コラボ



# 地域の未来を応援！

## 消防団員web説明会



犬山市では学生の消防団入団を促進し、地域防災力の向上と学生団員の功績を認証することを目的とした消防団大学生等活動認証制度があります。学生とwebで結び、消防職員による消防団員の説明会を行いました。消防団に興味のある学生や、将来消防職を希望する学生が参加し、業務全般に対する質疑応答が行われました。

2020(令和2)年7月1日(水)  
Web

コラボ  
犬山市消防本部×名経大



＜感染症対策＞  
学生はweb参加のみとしました。

説明会参加者から1名  
犬山市消防団員誕生！！

対面でのコミュニケーションができない中、画面を通じて相づちと素敵な笑顔をもらい、無事に説明会を終えることができました。後日、1名の方が消防団に入団し大変うれしく思います。今回参加できなかった方をはじめ「消防」に興味のある方がいましたら、いつでも開催いたします。ありがとうございました。

犬山市消防本部消防総務課主査補 ●坪内 卓哉さん

# 特集 with コロナ 2020年前半のあゆみ

## 地域のげんき！13号お届け



～近隣のコミュニティ施設を訪問～

地域のげんき！13号は、体験型プロジェクトというカリキュラムの中で、経済・経営・法学部1年生が制作しました。前期授業はwebで行っていましたが、緊急事態宣言が解除され、最終日は一部対面授業で行いました。代表学生が近隣施設を訪問し、楽田コミュニティ推進協議会の森岡会長とは『まちづくり』をテーマに意見交換も行いました。

2020(令和2)年8月4日(火)  
楽田ふれあいセンター

楽田コミ×名経大

コラボ



＜感染症対策＞  
犬山市協働プラザへは移動距離を考慮し、担当教員のみで対応。

＜感染症対策＞  
施設受付で検温を行い、マスク着用徹底。訪問できない学生へはweb配信で同時中継しました。

地域のげんき！13号を届けてくださりありがとうございました。編集にあたり皆さんが苦勞をして仕上げただけのことはあり、とても素晴らしい出来栄だと思います。コロナ禍の中新しい授業の形を経験されたことぜひ将来にも繋げてほしいと思います。

楽田コミュニティ推進協議会会長 ●森岡 万朱衣さん

## おうちで作る簡単レシピ



後期授業

～巣ごもり生活を楽しもう～

2020(令和2)年9月30日(水)  
名古屋経済大学

コラボ  
犬山市×犬山商工会議所  
×コーミ(株)×名経大

前期授業 2020(令和2)年8月5日(水)  
Web



犬山商工会議所の紹介で犬山市内に工場を持つコーミ様様がトマトケチャップ・野菜を使ったソース・オイスターソースの調味料を提供くださいました。



前期授業は全てwebで行いました。最終日は学生同士レシピを発表し、改善点等を話し合いました。

オンライン授業を終えて(学生の感想)

- ・対面でないため、みんなで試作・試食ができなかったのは残念でした。そのぶん、互いに意識して積極的な意見交換ができたと思います。
- ・家でひとりでも考えたり、調理するのは大変だったけど、リモートでも仲間とつながり、アドバイスをもらったり励まし合って、ここまでできたことは自信につながりました。



第3回

## 全国大学生俳句選手権



2020(令和2)年9月6日(日)

web



鈴木しづ子顕彰  
プロジェクト実行委員会

×名経大 **コラボ**

～大同メタル工業賞受賞!～

犬山ゆかりの女流俳人鈴木しづ子さんの顕彰記念事業として過去2回は犬山市内で開催されましたが、今年は名古屋市内の会場からweb配信されました。全国から大学生の俳句を募集、優秀作品6句の最終選考が行われ、経営学部4年大倉真千子さん・加藤綺子さんの句が大同メタル工業賞に選ばれました。

## 扶桑町勉強会



2020(令和2)年10月30日(金)

名古屋経済大学

～ちいさなまち(扶桑町)の公務員が考える、  
職業を選ぶ上で知っておくと得する(?)こと～

今年で5年目となる勉強会。地域連携活動や公務員に興味がある学生など、はじめて聴講するという学生が参加しました。扶桑町の紹介から地方公務員の仕事内容をお話しいただき、どの職業についても役立つ「社会人としての心がまえ」を教えてくださいました。



講師は扶桑町総務部総務課主幹  
今枝 利暢さん

扶桑町 × 名経大

**コラボ**

### 講義を受講して(学生の感想)

日本の公務員の仕事が分かりました。私も社会に貢献したいです。(留学生)

公務員はどういった内容の業務を行っているのかが印象的でした。公務員は安定していて基本定時で帰れるということをよく耳していたので、楽な仕事と思っていましたが、公務員の大変さや必要とされるスキルを聞いて見方が大きく変わりました。

「理屈だけでなくものを言わず、自分がそう言われて実際にそれを実行しなければならない立場になったらどうかということを必ず考えてからものを言うこと」の部分が印象に残りました。その時思ったことをすぐに相手に伝えてしまいそうになるかもしれませんが、本当に伝えようとしていることが正しいかを確認してから相手に伝えるべきであると思いました。他にも「体験格差」は減らせるうちに減らしておきたい」という言葉が印象に残りました。



学校法人 市邨学園

名古屋経済大学

●お問い合わせ先

地域連携センター TEL0568-68-3282

FAX 0568-67-0724 MAIL chiiki-c@nagoya-ku.ac.jp

〒484-8504 愛知県犬山市内久保1-1 TEL0568-67-0511(代表)